

桜丘北小だより



第2号

5月1日発行

児童数 297名

4月10日時点

★「一人ひとりを大切にして、一人ひとりが輝ける学校」★

【学校に関係する全ての子ども達、教職員が「安心できる」学校づくりを目指します。】

4月は「学級懇談会(宿泊説明会)」・「家庭訪問」とご協力いただき、大変ありがとうございました。これからの1年間の取組みや子ども達の元気な様子をお伝えすることができ、更にご家庭での様子等をお伺いすることができました。教職員や子ども達が「安心」して学校生活を送ることができるのは、ご家庭でのお子様への後押しがあつてのことだと感じています。引き続き、ご家庭と学校が連携を図り、取組んで参りたいと思いますので、どうか宜しくお願いします。

朝、校門前であいさつすると、元気よく“おはようございます！”と返してくれる児童が増えていきます。校長先生との3つの約束のひとつ“あいさつができる子”ができていく事にとても嬉しく感じています。朝の出発は“元気なあいさつ”からです。明るく元気があふれる学校を目指していきます。

25日(火)は児童集会でした。児童会役員のみなさんが緊張の中でもしっかりと学校スローガン「みんなで助け合い、笑顔をつくる桜北」を伝えると、自然と拍手がおきる素晴らしい雰囲気となりました。子ども達同士が「学びあう」環境を大切にしていきます。 校長 高比良 英男



【宿泊説明会の様子】



【1年生の給食スタートです。調理員さんありがとうございます】



【児童集会の様子】

土曜参観(引き渡し訓練)のご案内

5月13日(土)3時間目(10:40~11:00) 開門:10:20

※授業参観(防災指導)後、引き渡し訓練となります。

(詳細は後日、お手紙を配付します。)



校外学習のお知らせ

1年2年【6月13日(火) 万博公園(ニフレル)】

3年【6月27日(火) 市内巡り(旧田中家)】

4年【6月19日(月) 東部清掃工場・村野浄水場】

5年【5月23日(火)24日(水)宿泊学習(マキノ高原)】

6年【5月9日(火) 明日香村】



お休み中の過ごし方



就学援助の申し込み

就学援助(当初認定分)の

受付期間は5月15日(月)です。

ゴールデンウィークの過ごし方(お願い) ご家庭でご確認願います。

- (1) 子ども達同士で遊ぶに行く時は“誰とどこに行くのか”確認してください。
- (2) 交通ルール(自転車の乗り方)の徹底・危険な場所(川辺・ため池等)に立入らない。
- (3) 規則正しい生活を心がけてください。(携帯電話・ゲーム・YouTubeの使用)

【再掲】電話対応のお願い

(教育委員会より)

働き方改革として教職員がより良い授業を行うための準備時間や子どもへの個別対応の時間確保等の教育活動を行うため、子どもの安全・安心にかかわる事案や緊急時等以外の電話等のお問い合わせは、

教職員の勤務時間内

【午前8時半～午後5時まで】

にご協力をお願いします。

電話番号(桜北小)

(1)070-2299-4218

(2)080-7034-4988

(3)050-7102-9128

FAX:072-847-2662



誰でも相談ポストを校長室前に設置しています。

「学校ブログ」はこちらから👉



「ホーム画面に追加」で簡単にご覧になられます

令和5年度 5月予定表

月	日	曜日	行事予定
5	1	月	委員会活動 視力検査(1年)
5	2	火	
5	3	水	憲法記念日
5	4	木	みどりの日
5	5	金	こどもの日
5	6	土	
5	7	日	
5	8	月	諸日振替① クラブ①
5	9	火	校外学習(6年) 聴力検査(3年)
5	10	水	聴力検査(2年)
5	11	木	読み聞かせ(1年)交通安全教室(2年)リコーダー講習会(3年)
5	12	金	ほっとる一む(AM)
5	13	土	土曜授業(参観・引き渡し訓練)11:30下校
5	14	日	
5	15	月	代休
5	16	火	児童集会 諸日振替② 校内研究会(下校14:55)水曜校時
5	17	水	ほっとる一む(AM)
5	18	木	耳鼻科検診(13年)
5	19	金	眼科検診(全学年)
5	20	土	
5	21	日	
5	22	月	
5	23	火	宿泊学習(5年)
5	24	水	宿泊学習(5年)
5	25	木	読み聞かせ(2年)5年生給食後下校
5	26	金	ほっとる一む(AM)
5	27	土	
5	28	日	
5	29	月	クラブ② 歯科検診(135年)
5	30	火	
5	31	水	

【桜丘北小では5つのいじめ防止の取組みを推進しています】

1. 軽微ないじめも見逃しません。
2. 教員一人に対応せず、学校組織一丸となって取組みます。
3. 相談しやすい環境の中で、いじめから子どもを守り通します。
4. 子ども達自身が、いじめについて考え、行動できるようにします。
5. 保護者の理解と協力を得て、いじめの解決を図ります。